

2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月14日

上場会社名 パス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3840 URL http://www.pathway.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 中原 信一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 梶川 量由 TEL 03-6823-6664
 四半期報告書提出予定日 2019年8月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	621	△19.6	△71	ー	△74	ー	△68	ー
2019年3月期第1四半期	772	△7.6	2	ー	7	ー	△8	ー

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △76百万円 (ー%) 2019年3月期第1四半期 6百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	△2.42	ー
2019年3月期第1四半期	△0.31	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	2,823	1,452	51.5	51.45
2019年3月期	2,746	1,529	55.4	53.86

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 1,452百万円 2019年3月期 1,521百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00
2020年3月期	ー	ー	ー	ー	ー
2020年3月期 (予想)	ー	0.00	ー	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,498	△4.9	34	583.2	34	536.9	△37	ー	△1.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	28,240,000株	2019年3月期	28,240,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	一株	2019年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	28,240,000株	2019年3月期1Q	28,240,000株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は経済状況・為替の変動等にかかわるリスクや不確定要因により記載の予測数値と異なる可能性もあります。尚、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(追加情報)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8
3. その他	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におきましては、ブロックチェーン関連事業において2019年4月よりカスタディ業務を開始いたしました。また他社との業務提携も積極的に実施いたしました。当第1四半期連結累計期間に業務提携を締結した内容としては、まず主に東南アジアで証拠金取引業務（FX業務）及び仮想通貨取引業務を行っているBLUE BELT株式会社と、東南アジアでの仮想通貨カスタディ業務、及び仮想通貨ウォレット業務等において、業務提携契約を締結いたしました。次に日本のブロックチェーン業界のリーディングカンパニーを目指すべく元衆議院議員松田学氏が代表を務める松田政策研究所と、今後日本のあらゆる産業の課題をブロックチェーン技術で解決すべく、ブロックチェーン実証実験、エコシステム構築コンサルティング業務に関し業務提携契約を締結いたしました。また、起業家をメジャーな職業にすることをビジョンとする株式会社TECHFUNDと、大企業向け新規事業開発、新規事業立ち上げ、新ビジネスモデル創出、新規海外展開、企業課題解決、産業課題解決時の実証実験、トークンエコノミー構築コンサルティング業務に関し、業務提携契約を締結いたしました。

損益においては、ICOコンサルティング業務において、前期に売上計上した売上債権について、当第1四半期連結累計期間末において回収が遅延しているため、個別に貸倒引当金計上いたしました。

これらの結果、売上高は621百万円（前年同四半期比151百万円減）、営業損失は71百万円（前年同四半期は2百万円の営業利益）、経常損失は74百万円（前年同四半期は7百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は68百万円（前年同四半期は8百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントごとの経営成績は次の通りです。

なお、前第1四半期連結累計期間は、単一セグメントであったため、前年同四半期比較を省略しております。

（通信販売事業）

通信販売事業につきましては、前期においてクレンジング商品の特需効果がありましたが、当第1四半期連結累計期間より特需効果が無くなったこと、及び自社商品である化粧品関連において特に店舗販売が低迷したことにより、売上高は570百万円、営業損失は10百万円となりました。

（ブロックチェーン関連事業）

ブロックチェーン関連事業につきましては、2019年4月よりカスタディ業務を開始いたしました。一方、ICOコンサルティング業務については、前述したとおり、貸倒引当金を計上したこと及び新規の引き合いがなかったことにより、売上高は50百万円、営業損失は37百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結累計期間末における流動資産は2,052百万円となり、前連結会計年度末に比べ411百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が222百万円、受取手形及び売掛金が204百万円減少したことによるものです。

固定資産は771百万円となり、前連結会計年度末に比べ489百万円増加いたしました。これは主に無形固定資産が490百万円増加いたしました。

この結果、総資産は2,823百万円となり、前連結会計年度末に比べ77百万円増加いたしました。

（負債）

当第1四半期連結累計期間末における流動負債は1,029百万円となり、前連結会計年度末に比べ135百万円減少いたしました。これは主に未払金が57百万円、前受金が88百万円それぞれ増加したものの、買掛金が269百万円減少したことによるものです。

固定負債は438百万円となり、前連結会計年度末に比べ386百万円増加いたしました。これは主に長期未払金が290百万円増加したことによるものです。

この結果、負債合計は1,371百万円となり、前連結会計年度末に比べ154百万円増加いたしました。

（純資産）

当第1四半期連結累計期間末における純資産合計は1,452百万円となり、前連結会計年度末に比べ76百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金が68百万円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率51.5%（前連結会計年度末は55.4%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期通期の連結業績予想につきましては、2019年5月14日に発表いたしました予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,271,565	1,049,344
受取手形及び売掛金	478,238	273,871
商品及び製品	607,707	584,105
原材料及び貯蔵品	64,266	50,057
未収入金	1,481	6,373
前払金	—	88,134
その他	43,384	31,106
貸倒引当金	△2,187	△30,085
流動資産合計	2,464,458	2,052,908
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	38,041	38,041
減価償却累計額及び減損損失累計額	△30,883	△31,187
建物及び構築物（純額）	7,158	6,854
工具、器具及び備品	204,698	207,279
減価償却累計額及び減損損失累計額	△160,341	△165,207
工具、器具及び備品（純額）	44,356	42,072
有形固定資産合計	51,515	48,926
無形固定資産		
のれん	69,770	67,086
ソフトウェア	1,455	93,117
ソフトウェア仮勘定	69,156	—
契約関連無形資産	—	471,501
その他	8,372	7,839
無形固定資産合計	148,755	639,544
投資その他の資産		
敷金及び保証金	77,201	77,174
繰延税金資産	3,939	5,136
その他	11,323	11,004
貸倒引当金	△11,073	△10,754
投資その他の資産合計	81,390	82,560
固定資産合計	281,661	771,032
資産合計	2,746,119	2,823,940

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	417,454	148,016
未払金	683,950	741,412
前受金	—	88,992
未払法人税等	21,990	3,380
短期借入金	4,021	4,391
賞与引当金	16,136	8,654
返品調整引当金	6,011	3,397
ポイント引当金	—	13,825
その他	15,689	17,414
流動負債合計	1,165,254	1,029,483
固定負債		
債務保証損失引当金	51,251	51,251
長期未払金	—	290,401
その他	319	—
固定負債合計	51,570	341,652
負債合計	1,216,824	1,371,136
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,438,187	2,438,187
資本剰余金	2,095,801	2,095,801
利益剰余金	△3,012,788	△3,081,039
株主資本合計	1,521,200	1,452,950
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△166	△146
その他の包括利益累計額合計	△166	△146
非支配株主持分	8,260	—
純資産合計	1,529,295	1,452,803
負債純資産合計	2,746,119	2,823,940

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	772,513	621,044
売上原価	343,270	249,629
売上総利益	429,243	371,415
販売費及び一般管理費	427,120	443,094
営業利益又は営業損失(△)	2,123	△71,679
営業外収益		
債務保証損失引当金戻入額	5,942	—
その他	80	304
営業外収益合計	6,023	304
営業外費用		
為替差損	211	2,867
その他	116	105
営業外費用合計	327	2,973
経常利益又は経常損失(△)	7,818	△74,347
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	7,818	△74,347
法人税、住民税及び事業税	382	3,380
法人税等調整額	1,434	△1,197
法人税等合計	1,816	2,183
四半期純利益又は四半期純損失(△)	6,001	△76,530
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	14,726	△8,279
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△8,724	△68,250

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	6,001	△76,530
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	—	39
その他の包括利益合計	—	39
四半期包括利益	6,001	△76,491
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△8,724	△68,230
非支配株主に係る四半期包括利益	14,726	△8,260

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

1. 配当に関する事項

該当事項はありません。

2. 株主資本の金額の著しい変動

当第1四半期連結累計期間において、Oakキャピタル株式会社の第9回新株予約権の行使により、2017年4月21日付で150,013千円、2017年6月23日付で30,002千円の払込みを受けました。この結果、当第1四半期連結累計期間において資本金が90,578千円、資本準備金が90,578千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において資本金が1,894,849千円、資本準備金が1,897,851千円となっております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 配当に関する事項

該当事項はありません。

2. 株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
 当社グループは、「通信販売事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。
- II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	通信販売事業	ブロック チェーン関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	570,900	50,144	621,044	—	621,044
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	570,900	50,144	621,044	—	621,044
セグメント損失(△)	△10,967	△37,192	△48,160	△23,518	△71,679

- (注) 1. セグメント損失(△)の調整額△23,518千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等
 あります。
2. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3. その他

該当事項はありません。